

横浜市立大学の“今”をお届けする

# YCU 通信

特集  
創立100周年記念事業  
新たな研究創生プロジェクト



横浜市立大学卒業生担当  
Facebook® ページ YCU.alumni

Facebook 横浜市立大学卒業生担当 検索



Linked in®  
横浜市立大学カレッジページ

LinkedIn 横浜市立大学 検索





# 創立100周年記念事業 「新たな研究創生プロジェクト」

横浜市立大学は2028年に創立100周年を迎えます。  
100周年を迎える2028年までの間、  
YCUビジョン100を推進する4つのプロジェクトを展開。  
今回は「新たな研究創生プロジェクト」をご紹介します。

## 新たな研究創生プロジェクト

## 世界に発信する研究創生事業と研究者育成

「世界をリードする研究成果の創出と、市民への還元」を目指し、本学の卓越した研究力を活かして科学技術や、医療・福祉の発展に貢献するため、皆様からのご支援をお願いいたします。

募集目標額：	2億円	<b>主な取組</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本学の特長的な研究への支援</li> <li>● 博士後期課程学生や若手研究者への研究及びキャリア支援</li> </ul>
募集期間：	2018年11月1日～2028年12月31日	

## YCU100募金へのご協力のお願い

### 4つの記念事業プロジェクト

<p>01</p> <p>ビジネス人材育成・留学支援プロジェクト</p>	<p>02</p> <p>新たな研究創生プロジェクト</p>
<p>03</p> <p>学生生活・環境改善プロジェクト</p>	<p>04</p> <p>医学部・病院再整備プロジェクト</p>

- 一口あたりの金額は定めておりません。
- インターネットからもお申込みいただけます。
- 詳しくは大学Webサイト、またはリーフレットをご覧ください。



YCU100募金 Webサイト



### 問い合わせ先

横浜市立大学基金担当  
TEL：045-787-2447  
E-mail：kifu@yokohama-cu.ac.jp

## EFFORTS

## 人材育成制度を創設 博士後期課程学生への経済的支援とキャリア支援

一定の要件を満たした博士後期課程の学生に対して在学期間中に研究支援金を支給し、研究に専念できる環境を整えるとともに修了後のキャリアパスを支援する「データ思考イノベティブ人材フェローシップ制度（以下、フェローシップ制度という。）」を創設しました。

データ思考をベースに、「課題発見・解決型」アプローチによる社会イノベーションを可能とするイノベティブ人材を育成します。

経済的支援： 1人当たり200万円（研究費20万円、生活支援金180万円）を支給（学年ごとに8人）

キャリア支援： キャリアイベントの開催や専任コーディネーターによるサポート



フェローシップ制度紹介動画

※フェローシップ制度は、文部科学省の「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業」に採択されています。

## TOPICS

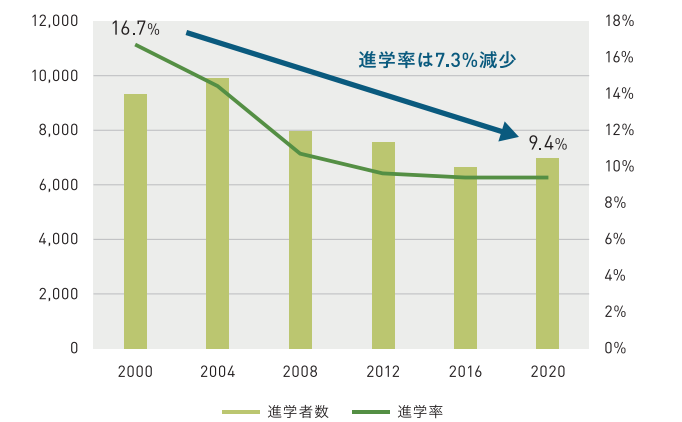
## 博士後期課程への進学率が減少 経済的支援とキャリア支援が重要

2021年に文部科学省で開かれた科学技術・学術審議会の資料によると、大学院の博士後期課程への進学率は2000年から2020年までに7.3%減少していることが分かります。

また、進学を阻害する主な要因として博士課程在籍中の経済的不安と博士課程終了後のキャリアパスの不安が挙げられています。

本学のフェローシップ制度はこの二つの不安を解消し、博士後期課程への進学の後押しになると期待されており、この制度を通じてリサーチマインドを有する優秀な学生の進学を支援します。

博士前期（修士）課程修了者の進学者数・進学率の推移



科学技術・学術審議会人材委員会（第91回）の資料「科学技術・学術分野における人材の育成・確保をめぐる現状と課題」より



### 表紙の紹介「若き日」

金沢八景キャンパスの総合研究教育棟前にあるこのブロンズ像は、梅田誠学長（当時）が彫刻家の井上信道（横浜文化賞受賞者）に制作を依頼し、教育環境整備の一助にと1996年に両氏より寄贈されたものです。作品名「若き日」は、校歌の歌詞から引用されています。





PERSON 01

川内 美月さん

国際マネジメント研究科  
博士後期課程1年

PERSON 02

石本 直偉士さん

生命医科学研究科  
博士後期課程2年



“ヨコハマ博士”を目指して

地元・横浜が大好きなので、「横浜」の街を知り尽くす“ヨコハマ博士”になりたいと思っています。学部時代は、経済学専攻にも関わらず、まちづくり学や経営、環境学など横浜を分析するための独自カリキュラムを作ったり、“横浜観光親善大使”などを務め、横浜の魅力を国内外に発信しました。そしてさらに「街」を動かす「人」についても知りたくなり、大学院へ進学。人間の感情に起因する行動や社会現象を分析する行動経済学を中心に学んでいます。好奇心のまま研究できるのは、指導教員の白石教授が“トライ&エラー”を支えてくださるから。挑戦を応援してくれる本学の文化・環境の良さを実感しています。

「幸福感」について研究中

「人」の元気は「街」を元気にすると考え、人々の元気の源「幸福感」についてデータサイエンスの手法を用いた実証分析をしています。中でも、家事や育児などの家庭内アンペイドワーク（無報酬労働）がもたらす幸福感について解析し、ワークライフバランスの在り方を考察。この成果は、日本経済学会や行動経済学会でのポスター発表や、今年3月に開催されたデータサイエンティストのイベントであるWiDS (Women in Data Science) において賞をいただく結果となりました。

博士号取得に向けて様々な課題にトライ

まず資金面の課題があります。研究を進めるためには、学費をはじめ、分析ソフトウェアの購入や学会発表への旅費、海外の学術論文購入等に充てる費用がかかります。そのため学内外の研究助成金に応募し、資金の確保を試みています。また正直なところ、文系の博士課程出身者が少ないことからキャリア面の不安もありますが、研究成果や手法を応用し、また地元メディアでリポーター活動をさせて頂いている経験を生かし、横浜の街の発展に貢献できるようなキャリアを積んで“ヨコハマ博士”を目指したいです。



来校した高校生に向けて  
学生生活や研究を発表

幼い頃から夢見た研究者

幼少期に野口英世の伝記を読んだことがきっかけで、将来は研究に関わりたい、研究者になりたいという考えを持ち続けていました。横浜市立大学に入学し、理学の勉強を行う中でタンパク質に興味を持ち、より多くのタンパク質の構造を解明し、また自分の研究テーマにして深く学びたいと思い構造生物学の分野で大学院への進学を決意しました。

薬剤開発につながるタンパク質の立体構造を研究中

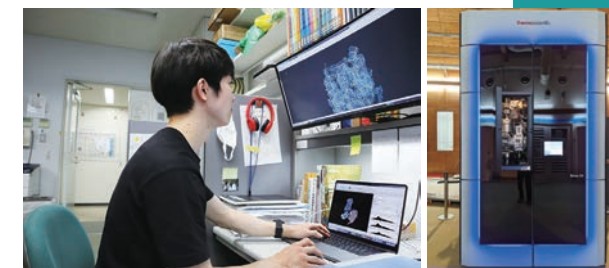
X線やクライオ電子顕微鏡を用いて、タンパク質の構造を原子レベルの分解能で明らかにする研究を行っています。具体的には中枢・末梢神経系に発現する神経ペプチドであるガラニンとその受容体であるガラニン受容体 (GALR) についての研究を行っています。GALRとガラニンの複合体構造を明らかにすることは、アルツハイマーや不安神経症などの疾患に対する新規薬剤の開発や、既存薬剤の効率的な改良に重要な役割を果たすことが期待されます。

データ思考イノベティブ人材フェローシップに採用

このフェローシップ制度では採用された博士後期課程の学生同士の交流があるため他分野の方と知り合うことができ、また研究内容についての情報交換ができるため自分への刺激になっています。最近是对面での交流も徐々に再開しつつあり、研究活動をはじめ、様々な情報・意見交換が活発になり、交流の幅が広がっています。そして、採用されると毎月生活費を含む活動費の支給があるため、研究に集中することができています。

科学による希望の光を届けたい

博士号を取得後はアカデミアの研究者になりたいと考えています。大学をはじめ、研究機関の中で学生の育成にあたり、国内に限らず海外の技術支援にも携わりたいと考えています。科学による希望の光を世界中の多くの人に届けることのできる研究者となることが私の目標です。



タンパク質の構造を解析する電子顕微鏡 Titan Krios G4 (理化学研究所横浜キャンパス所有)



大学院研究科

- 都市社会文化研究科 都市社会文化専攻

---

- 国際マネジメント研究科 国際マネジメント専攻

---

- 生命ナノシステム科学研究科 物質システム科学専攻 / 生命環境システム科学専攻

- 生命医科学研究科 生命医科学専攻

---

- データサイエンス研究科 データサイエンス専攻 / ヘルスデータサイエンス専攻

---

- 医学研究科 医科学専攻 / 看護学専攻



大学院研究科  
Webサイト



# YCUの図書館 学術情報センター



学術情報センター内の閲覧室 昔の閲覧室(1959年頃)

## 卒業生利用サービスのご紹介

横浜市立大学では約90万冊の図書と約2万誌の学術雑誌を所蔵しています。資料のオンライン化も普及し、学修・研究・診療に幅広く活用されています。

また、学術情報センターおよび医学情報センターでは、卒業生の方向けの利用サービスを無料でご提供しており、現在約500人の卒業生にご利用いただいています。資料の貸し出しや電子ジャーナルの印刷提供、文献取り寄せなどのサービスがありますので、ぜひご利用ください。

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、利用サービスを制限させていただく場合があります。

### 各館利用案内



金沢八景キャンパス



福浦キャンパス



## 学術情報センターへのご寄附のお願い

横浜市立大学は、前身である横浜商法学校、十全病院の時代から横浜における人材育成に尽力してきました。現在でも、高度な教育・研究・医療の実践により、横浜そして世界に知的・医療資源を還元しています。「THE世界大学ランキング2022」では前年の601-800位より大幅に順位を上げて401-500位にランクイン(国内の大学では7位、公立大学では1位)する等、その実績が評価されています。

教育・研究・医療の充実には、拠り所となる学術資料の整備が不可欠です。資料の充実によって、最先端の研究と将来性に満ちた学生の育成、高度な医療を維持し、継続的な社会への還元が可能となるよう、皆様方のご支援をお願いいたします。



寄附Webサイト

## 利用者の声

ゼミ研究では、専門に特化された辞典も検索できるジャパンレッジを活用しています。項目ごとに何冊もある厚い辞典を一気に検索できて大変便利です(国際教養学部 教員)

臨床研究を行っており、PubMedなどのデータベースを使って論文を集めています。研究のために豊富な資料を利用することができるので、助かっています(附属病院 職員)

難しい問題を解いたり、知識を身に着けるための参考図書を借りています。いろいろな種類が置いてあるので、一つ一つ手に取って自分に向いたものを借りられるので便利です(理学部 学生)

学生時代、先行研究や参考文献を読んで知見を得るために、足しげく学術情報センターに通いました。必要な書籍の購入願ひもでき、研究がはかどりました(卒業生)



## 活躍する卒業生

### 西村 浩明さん

株式会社崎陽軒 広報・マーケティング部  
平成13年商学部卒業



### 仕事を通じて横浜を盛り上げる

学生の時、将来は横浜で仕事をしたい、横浜のために仕事をしたいと思い就職先として崎陽軒を選びました。

15年携わっているマーケティングの仕事では、崎陽軒だけでなく横浜のブランド力も共に高めあえるよう、様々な人・物との接点作りを企画しています。

最近では外国の方が横浜を知り、横浜に来るきっかけとなる接点作りとして、初の海外拠点となる台湾の現地法人立ち上げを任せられました。



チアリーディング部YCU Eliteとのコラボレーション

### ザよこはまパレードでチアリーディング部 YCU Eliteとのコラボを演出

同僚でありチアリーディング部OGの宮田恵里さん(平成19年理学部卒)から熱心な誘いがあったのがコラボのきっかけです。今年3年ぶりに開催された「ザよこはまパレード」では、コロナ禍で失われた元気を横浜に取り戻すため、国際大会準優勝の実績を持つチアリーディング部YCU Eliteに協力をお願いし、コラボバージョンの特別掛け紙のシューマイ弁当を期間限定で販売しました。

チアリーディング部YCU Eliteの皆さんの演技のすばらしさが沿道に詰めかけた32万人の人々に届いたことにより、崎陽軒 with 横浜市立大学のフロートは「はまっぱれ大賞」という最も栄えある賞をいただくことができました。後輩たちと一緒に横浜を盛り上げるイベントに参加できたことを大変うれしく思っています。



パレードの様子

### 将来はシューマイで地方も元気にしたい

今、崎陽軒ではシューマイを通じて、横浜だけでなく地方を盛り上げる事業を手掛けています。

初代社長の出身地である栃木県鹿沼市ではシューマイを使った町おこしを企画し、いずれは隣接する宇都宮市の餃子に匹敵するようなブランドに育ててくれることを期待しています。

他にも、関西エリア限定の「関西シューマイ弁当」企画や北陸新幹線延伸開業を控える福井県とのコラボ企画に携わっており、開業をさらに盛り上げる機運の醸成に加え、近くなる横浜との往来促進ができればと意気込んでいます。

崎陽軒ブランドを生かすことで地方創生のきっかけを作り、横浜と地方、横浜と海外の結びつきがさらに強くなるのが横浜のため、崎陽軒のためになると考えています。



関西シューマイ弁当



台湾版シューマイ弁当

# 税制上の優遇措置について

## 個人の場合

横浜市立大学へのご寄附には税法上の優遇措置が適用されます。後日お送りする寄附金領収書を控除証明書として確定申告書に添付し、所轄税務署へご提出ください。

### 1 所得税

#### ● 所得控除

寄附金額から2,000円を引いた額を当該年の所得金額から控除できます。

#### ● 税額控除（「YCU修学支援基金」・「YCU研究支援基金」のみ対象）※

寄附金額から2,000円引いた額に40%を乗じた額を、所得税額から控除できます。税率に関係なく所得税額から直接控除されるため、多くの方にとって所得控除と比較して減税効果が大きくなります。

※確定申告の際に「所得控除」と「税額控除」のいずれか一方の有利な制度をお選びいただけます。

## 法人の場合

法人税法第37条第3項第2号により、寄附金の全額を損金算入することができます。

#### ● 法人からのご寄附について

法人からのご寄附については「法人用寄附申込書」をお送りいたしますので、お手数ですが基金担当までご連絡願います。

### 2 住民税

寄附をした翌年1月1日時点で神奈川県または横浜市にお住まいの方は、寄附の翌年の個人住民税の控除を受けることができます。

$$\text{住民税控除額} = (\text{寄附金額}^{\ast 1} - 2,000\text{円}) \times \text{控除率}^{\ast 2}$$

※1 その年の総所得金額等の30%が上限

※2 横浜市以外の神奈川県市町村にお住まいの方は2%または4%、横浜市にお住まいの方は10%です。

#### 優遇措置を受ける手続き

- 確定申告の際に、本学が発行する「寄附金領収書」を添えて税務署に申告してください。（住民税の寄附金控除のみを受ける場合は、市区町村に申告してください。）
- 「寄附金領収書」は、入金方法により到着までに10日から3週間程度かかる場合がございますので、ご容赦ください。

税制上の優遇について  
詳しくはこちら



## 広告

Challenging New Worlds  
with Big Sky-thinking.

# 大胆な発想で、 新しい世界への挑戦。

シナネンホールディングスグループは変わります。脱炭素社会の実現に向けて、エネルギー・住まいと暮らしのサービスで、すべてのお客様に快適な生活をお届けできるよう、新たな世界に挑戦してまいります。



〒108-6306  
東京都港区三田三丁目5番27号 住友不動産三田ツインビル西館6階  
TEL: 03-6478-7800 (代表) <https://sinanengroup.co.jp>  
代表取締役社長 山崎 正毅 (1979年 商学部卒)



ミライフ西日本株式会社  
日高都市ガス株式会社  
シナネンモビリティPLUS株式会社  
株式会社ミス  
シナネンファシリティーズ株式会社

ミライフ株式会社  
シナネン株式会社  
シナネンエコワーク株式会社  
タカラビルメン株式会社

ミライフ東日本株式会社  
シナネンサイクル株式会社  
株式会社シナネンセオミック  
株式会社インデス

## メールアドレス登録と住所変更連絡のお願い

メールアドレスをご登録いただくと、住所や勤務先変更が大学Webサイトで手続きできるようになります。ご登録をよろしく願いたします。なお、住所変更については、卒業生担当へのメールまたは電話でも受け付けております。

ご登録はこちら



## バックナンバー

YCU通信のバックナンバーはこちら



横浜市立大学 卒業生担当

〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2

TEL: 045-787-2026

E-mail: [obog@yokohama-cu.ac.jp](mailto:obog@yokohama-cu.ac.jp)